

2019年 第6回研修会

開催日 令和元年8月5日（月） 成田ゴルフ俱楽部

本競技は、日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール・競技の条件を適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められて場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰（2打罰）」となる。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

青杭を立て、白線で囲まれた区域によって定められ全てプレー禁止区域とする。

(b)動かせない障害物

(1) 排水溝

(2) グリーン前後にある距離計測のための人工のポイント。

(3) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝（その道路に一部とみなす）

3. 不可分な物

a. 6番グリーン右側の木屑を敷き詰めてある区域

b. ハザード内的人工壁・パイリング（杭）

4. 練習パッティンググリーンで練習中の球が、9番ホールグリーンに転がって行った場合、その球は拾い上げなければならない。拾い上げずにクラブや手で転がした場合は違反の罰が摘要となる。

5. 3番ホールと16番ホール及び9番ホールと練習グリーンの様に共有されているグリーンは、それぞれ白緑杭の境界線で区別する。現にプレーしているホールに於いて、境界線を越えて他の共用グリーンに止まった球は目的外のグリーン上の球とする。競技者は救済を受けなければならない。

6. プレーの中止と再開（規則 5.7）

(1) 即時中断（落雷等、切迫した危険がある場合）

委員会がプレー中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、委員会がプレーを再開するまではストロークを行ってはならない。
この競技の条件の違反の罰は失格。

(2) 通常の中止（日没やコースがプレー不能） 規則 5.7b.c.d に従って処置すること。

(3) プレーの中止と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中止 : 3 回の短いサイレン

プレー再開 : 1 回の長いサイレン

7. 練習

プレーヤーは終了したばかりのグリーンやその近くでの練習ストロークは禁止。

8. 移動

乗用カート乗車可。

9. キャディー

正規のラウンド中、競技者は委員会によって指定された者以外キャディーとして使用してはならない。

10. 電子的な距離計測器

特定の条件を満たす機器の使用可。但し高低差の計測は禁止。

11. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする

【注意事項】

1. 全員がホールアウトした時点の各 9H の所要時間が 2 時間 15 分以上かかり、且つ、前の組から 15 分以上遅れた場合は、その組全員に 1 ペナルティを科す。

スコアカード提出前に、必ず競技委員にタイムパーカードの時間の確認を受けてから提出。

2. 必ず上着着用で来場のこと。スパイクシューズでの入場は禁止します。(協会全試合実施) 成田 GC ドレスコードに沿って参加して下さい。

3. 各自スタート 40 分前までに協会受付を終了しなければならない。

4. 打放し練習場に於いて備え付けの球を使用し、スタート前練習は 1 人 1 箱 24 球を限度とする。

5. 携帯電話のコース内持出し禁止。クラブハウス携帯使用場所以外使用禁止。

6. 喫煙場所はマスター室横の喫煙ブースのみですのでご注意ください。

7. スタート表発送後の欠席・表彰式無断欠席は次回出場停止。試合無断欠席は 2 回出場停止。

※表彰式に出席できない場合は必ず受付時（スタート前）に欠席届を提出してください。

※スタート後の表彰式欠席届は次回出場停止扱いでの受付となります。ご注意ください。

一般男子 25 位タイ、シニア男子 25 位タイ、女子 10 位タイ迄が表彰式を欠席した場合は順位を辞退したものとみなしポイント付与しない、又、繰り上げ入賞はしない。

研修会成績トップより 20 打以上の会員は、次回参加はウェイティングとなり空きが有った場合に成績順に参加可能となります

8. 練習ラウンド 1 人 1 回のみ競技参加者 料金 15,500 円（食事別）直接コースに連絡し予約して下さい。

研修会会長 原田 晃